

★「公認心理師」を知るためには、
次のような資料があります。

『はじめての心理学概論：公認心理師への第一歩』
古見文一[ほか]編、ナカニシヤ出版 2019
130/HU4 4F 図書

『公認心理師エッセンシャルズ』
子安増生、丹野義彦編、有斐閣 2019
139/KO16 4F 図書

『公認心理師のための説明実践の心理学』
山本博樹編著、ナカニシヤ出版 2018
139/YA18 4F 図書

『公認心理師のための発達障害入門』
黒田美保著、金子書房 2018
375.4/KU8 3F 図書



KOBE COLLEGE
LIBRARY

2020.11 図書館新館 特集コーナー展示

心理のおしごと

本学で取得

できる資格

～公認心理師 編～

★公認心理師とは

心の問題を抱えた依頼者に対し、問題解決のサポートをする「心の問題にアプローチする心理系の専門職」である。平成 29（2017）年 9 月 15 日に施行された公認心理師法に基づく、日本で初の心理職の国家資格であり、心理学に関する専門的知識や技術を持って適切な助言や援助を行うため、活躍のフィールドも幅広い。

公認心理師は、5 領域（①医療・保健②教育③産業・労働④司法・犯罪⑤福祉）にまたがっており、心理学の専門知識や技術を活かしながら、多くの専門機関と連携しながら支援を行う必要もあり、活躍が期待されている。

★公認心理師の業務

公認心理師法により、公認心理師は保健医療、福祉、教育その他の分野において、専門的知識及び技術を持って

- 1 心理に関する支援を要する者の心理状態を観察し、その結果を分析すること。
- 2 心理に関する支援を要する者に対し、その心理に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと。
- 3 心理に関する支援を要する者の関係者に対し、その相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと。
- 4 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供すること。

公認心理師法 第一章 第二条

★本学で学ぶには（履修条件）

人間科学部心理・行動科学科の学生が取得可能です

🔍 詳細については・・・

学修便覧(2020 年度分)の p.154~p.155 を参考にしましょう。

🔍 受験については・・・

※大学院の公認心理師のカリキュラムを修了する必要があります。あるいは、大学卒業後、特定の施設で 2 年間の実務経験が必要です。

受験資格を確認の上、

受験に必要な授業を必ず確認して、漏れのないようにしましょう。

★こんなサイトも活用してみては？

厚生労働省ホームページホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 障害者福祉 > 公認心理師

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116049.html>

一般財団法人日本心理研修センター

<https://www.jccpp.or.jp/> ※2024.6 リンク先更新

衆議院トップページ > 立法情報 > 制定法律情報 > 第 189 回国会 制定法律の一覧 > 公認心理師法

http://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_hous/ei.nsf/html/housei/18920150916068.htm